



▲防火の願いを込めて短冊を笹に取り付けました

京都中部広域消防組合園部消防署と市内の保育所、幼稚園で構成する南丹市幼年消防クラブでは「防火七夕会」を行いました。参加したのは、園部・聖家族幼稚園と胡麻・興風・日吉中央保育所、須知保育所（京丹波町）の園児ら166人。

それぞれ「かじになりませんように」「ひとりでひあそびしません」などと書いた短冊を竹に飾り付け、防火への願いを込めていました。

（6/28・南丹市幼年消防クラブ「防火七夕会」）

「ぼくたちわたしたちは絶対に火遊びはしません」

障がいの有無にかかわらずさまざまな体験を通して交流する「ふれあい交流事業」が旧五ヶ荘小学校で行われました。

好天に恵まれたこの日は、市内の小学生や高校生ボランティアら35人が参加。最初に自己紹介を行った後、校舎内に用意された畑に、協力してサツマイモやサトイモの苗を植えました。その後、昼食にカレーライスを作って一緒に食べながら、親睦を深めました。



▲みんなで協力した芋の苗の植え付け

「一緒に楽しみながら親睦を深める」

（6/17・ふれあい交流事業）

「真剣なまなざしで楽しくサッカー」

（6/9・バニーズ「サッカークリニック」）



▲広いグラウンドの上でボールをける子どもたち

日本女子サッカーリーグ（通称「なでしこリーグ」）バニーズ京都サッカークラブの選手やコーチによる「サッカークリニック」が南丹市園部公園グラウンドで行われ、市内の小学生およそ50人が参加しました。

子どもたちはグループに分かれてボールのけり方や体の使い方を教えてもらい、熱心に取り組んでいました。最後のミニゲームでは、真剣なまなざしでボールを追いかけて、プレーを楽しんでいました。

「子どもから高齢者まで、一緒に楽しく運動」

（南丹市体育指導委員巡回スポーツ教室「ビーチボール教室」）

市民のスポーツ振興および活動の促進を目的に活動されている南丹市体育指導委員会が、子どもから高齢者までがスポーツに親しんでもらおうと、「ビーチボール教室」を市内の各中学校体育館で行いました。

「ビーチボール」は柔らかなビーチボールを1チーム4人でバレーボールの要領で打ち合うゲームで、安全に楽しめるスポーツです。

教室では、市体育指導委員がルールについて説明した後、参加者らが実際にコートでゲームを行い、楽しみながら汗をかきました。



▲ビーチボールを楽しむ参加者